

議 事 日 程 第 1 号

平成26年9月2日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 報第10号 平成25年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 日程第 4 報第11号 専決処分事件の報告について
- 日程第 5 議第62号 米沢市教育委員会委員の任命について
- 日程第 6 認第 1号 平成25年度米沢市一般会計歳入歳出決算
- 日程第 7 認第 2号 平成25年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- 日程第 8 認第 3号 平成25年度米沢市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算
- 日程第 9 認第 4号 平成25年度米沢市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- 日程第10 認第 5号 平成25年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計歳入歳出決算
- 日程第11 認第 6号 平成25年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計歳入歳出決算
- 日程第12 認第 7号 平成25年度米沢市下水道事業費特別会計歳入歳出決算
- 日程第13 認第 8号 平成25年度米沢市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算
- 日程第14 認第 9号 平成25年度米沢市物品調達費特別会計歳入歳出決算
- 日程第15 認第10号 平成25年度米沢市南原財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第16 認第11号 平成25年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第17 認第12号 平成25年度米沢市水道事業会計決算
- 日程第18 認第13号 平成25年度米沢市立病院事業会計決算
- 日程第19 議第47号 米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の廃止について
- 日程第20 議第48号 米沢市図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第21 議第49号 米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第22 議第50号 米沢市まちなか駐車場の設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第23 議第51号 米沢市保育の実施に関する条例の廃止について
- 日程第24 議第52号 米沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の設定について
- 日程第25 議第53号 米沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について

- 日程第26 議第54号 米沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
の設定について
- 日程第27 議第55号 米沢市立第四中学校増改築建築工事請負契約の一部変更について
- 日程第28 議第56号 市道路線の廃止について
- 日程第29 議第57号 市道路線の認定について
- 日程第30 議第58号 平成26年度米沢市一般会計補正予算（第2号）
- 日程第31 議第59号 平成26年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）
- 日程第32 議第60号 平成26年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
- 日程第33 議第61号 平成25年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について
- 日程第34 請願の付託

~~~~~

### 本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

~~~~~

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1番	木村芳浩	議員	2番	相田克平	議員
3番	高橋嘉門	議員	4番	佐藤弘司	議員
5番	山田富佐子	議員	6番	山村明	議員
7番	鈴木章郎	議員	8番	高橋壽	議員
9番	白根澤澄子	議員	10番	佐藤忠次	議員
11番	遠藤正人	議員	12番	堤郁雄	議員
13番	工藤正雄	議員	14番	齋藤千恵子	議員
15番	島軒純一	議員	16番	海老名悟	議員
17番	渋間佳寿美	議員	18番	相田光照	議員
19番	中村圭介	議員	20番	小島卓二	議員
21番	佐藤 兵	議員	22番	高橋義和	議員

23番 小久保 広 信 議員

24番 我 妻 徳 雄 議員

欠席議員 (なし)

出席要求による出席者職氏名

市 長	安 部 三十郎	副 市 長	小 林 正 夫
総 務 部 長	須 佐 達 朗	企画調整部長	山 口 昇 一
市民環境部長	赤 木 義 信	健康福祉部長	菅 野 智 幸
産 業 部 長	茅 田 美佐雄	建 設 部 長	細 谷 圭 一
会 計 管 理 者	神 田 仁	総 務 課 長	菅 野 紀 生
財 政 課 長	後 藤 利 明	総合政策課長	我 妻 秀 彰
水 道 部 長	加 藤 吉 宏	病院事業管理者	芦 川 紘 一
市 立 病 院 事 務 局 長	加 藤 智 幸	教 育 委 員 会 委 員 長	高 橋 英 機
教 育 長	原 邦 雄	教育管理部長	船 山 弘 行
教育指導部長	土 屋 宏	農業委員会会長	伊 藤 精 司
農 業 委 員 会 事 務 局 長	高 橋 寿 一	選挙管理委員会 委 員 長	小 林 栄
選挙管理委員会 事 務 局 長	生 田 英 紀	代表監査委員	大 澤 悦 範
監 査 委 員 事 務 局 長	宇津江 俊 夫		

出席した事務局職員職氏名

事 務 局 長	近 野 長 美	事 務 局 次 長	高 野 正 雄
庶 務 係 長	金 子 いく子	議事調査係長	青 木 重 雄
主 査	堤 治	主 任	我 妻 政 仁

平成26年9月定例会日程

会期	月日	曜日	開議時刻	会議名	場所	上程・付託			運営
						議案	発議	請願	
1	9/2	火	午前10時	本会議	本会議場	31		2	議案上程説明、総括質疑 議案付託、請願付託
			午後2時	議会運営委員会	委員会室			1	請願審査
2	9/3	水		休会				(議案調査)	
3	9/4	木	午前9時	本会議	本会議場				一般質問
4	9/5	金	午前9時	本会議	本会議場				一般質問
5	9/6	土		休会					
6	9/7	日		休会					
7	9/8	月	午前9時	本会議	本会議場				一般質問
8	9/9	火	午前10時	決算特別委員会	委員会室	14			議案審査
9	9/10	水	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
10	9/11	木	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
11	9/12	金	午前9時	議会運営委員会	委員会室				追加議案の取り扱い 日程協議
			午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
12	9/13	土		休会					
13	9/14	日		休会					
14	9/15	月		休会				(敬老の日)	
15	9/16	火	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	4			議案審査
16	9/17	水	午前10時	民生常任委員会	委員会室	4			議案審査
17	9/18	木	午前9時	産業建設常任委員会	委員会室	3		1	現地調査、議案審査 請願審査
18	9/19	金	午前10時	本会議	本会議場	4			議案上程説明、議案付託
			終了後	予算特別委員会	委員会室	4			議案審査
19	9/20	土		休会					
20	9/21	日		休会					
21	9/22	月	午前10時	悪臭問題特別委員会	委員会室				所管調査
			午後1時	市立病院建替特別委員会	委員会室				所管調査
22	9/23	火		休会				(秋分の日)	
23	9/24	水	午前10時	議会運営委員会	委員会室				発議の取り扱い 日程協議
			午前11時	総務文教常任委員会	委員会室	1			議案審査
			午後1時	産業建設常任委員会	委員会室	2			議案審査
24	9/25	木		休会					
25	9/26	金	午前10時	本会議	本会議場				議会運営委員長報告 決算特別委員長報告 各常任委員長報告 予算特別委員長報告 発議

午前10時00分 開会・開議

○島軒純一議長 おはようございます。
ただいまの出席議員24名であります。
去る8月26日招集告示されました平成26年9月定例会はここに成立いたしました。
ただいまから平成26年米沢市議会9月定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。
本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

日程第1 会議録署名議員の指名

○島軒純一議長 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により、指名いたします。
1番 木村芳浩 議員
10番 佐藤忠次 議員
17番 渋間佳寿美 議員
以上3名の方をお願いいたします。

.....

日程第2 会期の決定

○島軒純一議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。
本定例会の会期を本日から9月26日までの25日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
○島軒純一議長 御異議なしと認めます。
よって、本定例会の会期は本日から9月26日までの25日間と決定いたしました。

.....

日程第3 報第10号平成25年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について外1件

○島軒純一議長 次に、日程第3、報第10号平成25年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について及び日程第4、報第11号専決処分事件の報告については、議事の都合により一括議題といたします。
御質疑ありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。
本件は報告事項でありますので、御了承願います。

.....

日程第5 議第62号米沢市教育委員会委員の任命について

○島軒純一議長 次に、日程第5、議第62号米沢市教育委員会委員の任命についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。
安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長 ただいま上程になりました議第62号米沢市教育委員会委員の任命について説明いたします。

本市教育委員会委員の小関圭子氏は来る9月30日にその任期が満了となりますが、その後任として黒田三佳氏を同委員に任命したく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を求めため提案するものであります。

なお、小関氏には平成18年10月以来8年の間教

育委員会委員として御尽力をいただきました。このことに対し心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げる次第であります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第62号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、議第62号は同意することに決まりました。

.....

日程第6 認第1号平成25年度米沢市一般会計歳入歳出決算外27件

○島軒純一議長 次に、日程第6、認第1号平成25年度米沢市一般会計歳入歳出決算から日程第33、議第61号平成25年度米沢市水道事業会計剰余金の処分についてまでの議案28件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。安部市長。

〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長 ただいま上程になりました認第1号から認第13号まで及び議第47号から議第61号までの28案件について説明いたします。

初めに、認第1号平成25年度米沢市一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

歳入総額は375億4,368万4,636円であり、前年度と比較して18億156万1,978円増加しました。その主な理由は、新文化複合施設整備事業や第四中学

校増改築事業など建設事業の増加に伴い国庫支出金や市債が増加したこと、さらには平成25年度から前年度の歳計剰余金を前年度繰越金として全額歳入予算に計上する会計処理に改めたことにより増加したものです。

歳出総額は365億2,809万4,607円であり、前年度と比較して19億6,453万4,198円増加しました。

主な内容としましては、第1款議会費では、委員会動画インターネット配信システムを導入し、第2款総務費では、新文化複合施設新設工事に着手したほか、輝くわがまち創造事業補助金の創設など地域づくり活動の支援を行いました。

第3款民生費では、子育て支援医療給付事業の外来診療の対象者を小学3年生まで拡大したほか、待機児童解消のための保育所定員増促進事業や障がい者福祉を初めとした福祉サービス利用者の増加に対応しました。

第4款衛生費では、定期予防接種やがん検診、乳幼児健診を実施したほか、一般廃棄物等の適正な処理を行うとともに、病院経営の安定化と地域医療水準の向上を図るため市立病院事業会計に繰り出しを行いました。

第5款労働費では、前年度に引き続き緊急雇用創出事業を実施し、第6款農林水産業費では、農業振興を図るべく戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金や未来を拓く農業支援事業費補助金などを交付したほか、「人・農地プラン」を市全域で作成し農地集積協力金交付事業や青年就業給付交付金事業を実施しました。

第7款商工費では、米沢オフィス・アルカディア等の未分譲地を取得するため産業用地基金を造成したほか、有機エレクトロニクスイノベーションセンター等の運営支援を初めとする産業振興施策を実施するとともに、観光客誘致事業や観光施設の整備を行い観光振興を図りました。

第8款土木費では、市道及び流雪溝などの計画的整備を推進したほか、道路等の除排雪を実施し冬期間の交通確保に努めました。

第9款消防費では、常備消防に係る分担金を支出したほか、全国瞬時警報システム自動起動装置を整備しました。

第10款教育費では、第四中学校校舎及び屋内運動場増改築工事に着手するとともに、小中学校耐震化事業を計画的に実施したほか、新図書館開設準備に取り組みました。

その結果、歳入歳出差引残額は10億1,559万29円となり、平成26年度に繰り越しました。

次に、認第2号平成25年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算から認第11号平成25年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算までについて説明いたします。

特別会計は10会計あり、それらの歳入総額は215億76万9,733円で、前年度と比較して4億6,219万2,816円の増加となりました。一方、歳出総額は210億5,025万6,735円で、前年度と比較して4億6,410万6,536円の増加となりました。個々の特別会計において生じた歳入歳出差引残額は平成26年度に繰り越しました。

次に、認第12号平成25年度米沢市水道事業会計決算について説明いたします。

水道事業につきましては、施設整備の面では前年度と同様、老朽管更新事業及び給・配水管の布設並びに布設替等を行い、耐震化と漏水防止を図るとともに安定給水に努めました。

経営の面では、冬期間の使用水量の減少並びに利用者サービスの一環として実施した水道の使用を中止したときの準備料金徴収の廃止等により給水収益が前年度より減少し、収益全体としては前年度に比べて5,614万2,343円減少の19億7,064万3,663円となりました。支出については、田沢簡易水道事業を上水道事業に経営統合するなど効率的な事業経営に努め、全体としては前年度に比べて4,087万4,654円減少の15億8,290万4,635円となりました。この結果、純利益は前年度に比べて1,526万7,689円減少の3億8,773万9,028円となりました。

次に、認第13号平成25年度米沢市立病院事業会計決算について説明いたします。

病院事業につきましては、入院患者数の減少により入院収益が大きく減少したこと等により、収益は前年度に比べて2億6,273万2,394円減少の70億777万3,457円となりました。支出については、前年度に引き続き経費削減に努めましたが、全体としては前年度に比べ3,697万2,590円増加の71億2,559万7,196円となりました。

この結果、当期純損益については前年度に比べて2億9,970万4,984円減少の1億1,782万3,739円の純損失となり、平成22年度以来3年ぶりの赤字決算となりました。

以上、平成25年度米沢市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに公営企業会計決算の概要について説明いたしました。

なお、本認定は地方自治法第233条第3項及び地方公営企業法第30条第4項の規定により監査委員の審査意見をつけて認定に付するものであります。

各会計決算書、本市監査委員の審査意見書及び関係説明資料については既に配付しておりますので、これらの資料によりよろしく御審議の上、御認定賜りますようお願い申し上げます。

次に、議第47号米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の廃止について説明いたします。

本案は、市民ギャラリーを廃止しようとするため提案するものであります。

次に、議第48号米沢市図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、市立米沢図書館の移転に伴い、同施設の位置、指定管理者が行う業務等施設の設置及び管理に関し必要な事項について所要の改正を行おうとするほか、同施設に関連する条例について規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第49号米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の設定について説明いたします。

本案は、市民ギャラリーの開設に伴い、地方自治法第244条の2第1項の規定により、施設の設置及び管理について定めるため提案するものであります。

次に、議第50号米沢市まちなか駐車場の設置及び管理に関する条例の設定について説明いたします。

本案は、まちなか駐車場の開設に伴い、地方自治法第244条の2第1項の規定により、施設の設置及び管理について定めるため提案するものであります。

次に、議第51号から議第54号までにつきましては、関連がありますので一括して説明いたします。

これらの案件は、平成27年4月から開始される「子ども・子育て支援新制度」に関連するものであります。

議第51号米沢市保育の実施に関する条例の廃止については、保育の実施に関する基準を廃止しようとするため提案するものであります。

議第52号米沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の設定については、子ども・子育て支援法の施行に伴い、特定教育・保育施設の運営に関する基準及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定めるため提案するものであります。

議第53号米沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について並びに議第54号米沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定については、子ども・子育て支援法の施行によるほか、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律による児童福祉法の一部改正に伴い、それぞれ家庭的保育事業等及び放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるため提案するものであります。

次に、議第55号米沢市立第四中学校増改築建築

工事請負契約の一部変更について説明いたします。

本案は、平成25年8月臨時会で議決をいただき現在施工しております米沢市立第四中学校増改築建築工事について、受注者から米沢市建設工事請負契約約款第27条第6項に基づきインフレスライド請求がなされたことに対応しようとするほか、屋内運動場の天井仕様の変更など工事内容の一部変更を行おうとすることにより、契約金額を17億3,670万円から17億6,841万9,600円に3,171万9,600円増額し、契約を変更いたしたく提案するものであります。

次に、議第56号市道路線の廃止について及び議第57号市道路線の認定については、関連がありますので一括して説明いたします。

両案は、一般国道287号米沢北バイパス新設に伴い1路線の廃止、1路線の再認定をするものであり、加えて開発行為に伴い6路線の廃止、1路線の再認定、1路線の新規認定をするものであり、さらに一般申請に伴い3路線の新規認定をしようとするものであります。

次に、議第58号から議第60号までの補正予算3案件について説明いたします。

議第58号平成26年度米沢市一般会計補正予算(第2号)は、国、県からの事業内示などにより緊急に補正を必要とする事業費として3億4,908万9,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は388億571万3,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、総務費におきまして、平成25年度歳計剰余金の財政調整基金への積み立てなどに要する経費として5,231万7,000円を増額しようとするほか、民生費におきましては、放課後児童クラブの開所時間延長の支援や民間立認可保育所の保育士等の処遇改善などに要する経費として1億1,497万4,000円を、衛生費におきましては、水痘及び高齢者肺炎球菌感染症の予防接種などに要する経費として2,403万4,000円を、農林水産業費におきましては、多面的機能

支払交付金事業などに要する経費として3,326万1,000円を、商工費におきましては、西吾妻山観光拠点誘客事業などに要する経費として2,325万6,000円を、土木費におきましては、道路及び水路の危険箇所修繕に要する経費として2,100万円を、教育費におきましては、市民文化会館のホール吊り天井落下防止ネット設置工事などに要する経費として5,883万1,000円をそれぞれ増額しようとするものです。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として国県支出金や地方債などを増額するほか、一般財源として臨時財政対策債、公共施設等整備基金繰入金、前年度繰越金、普通交付税及び地方特例交付金を増額しようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第59号平成26年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）につきましては、国民健康保険給付基金積立金や過年度国庫支出金返還金などに要する経費として2億8,524万5,000円を、議第60号平成26年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）につきましては、介護保険給付基金積立金や過年度国庫支出金返還金などに要する経費として8,214万3,000円をそれぞれ増額補正しようとするものであります。

次に、議第61号平成25年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について説明いたします。

本案は、平成25年度に生じた水道事業の利益を処分するため、地方公営企業法第32条第2項の規定により提案するものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○**島軒純一議長** ただいま市長から提案理由の説明がありました議案のうち認第1号から認第13号までの13件に関して、監査委員から提出されております決算審査意見書の説明を願います。大澤代表監査委員。

〔大澤悦範代表監査委員登壇〕

○**大澤悦範代表監査委員** おはようございます。

ただいま上程されました認第1号平成25年度米沢市一般会計歳入歳出決算から認第13号平成25年度米沢市立病院事業会計決算までの決算審査の概要につきまして、監査委員を代表して御説明申し上げます。

このたびの決算審査意見は、例年どおり一般会計及び特別会計と公営企業会計とに分けて決算審査意見書に取りまとめておりますが、この場では主に決算審査意見書の「むすび」に記載した中から要点を読み上げ説明とさせていただきます。なお、決算金額は1,000円単位までの読み上げといたします。

初めに、一般会計・特別会計決算及び基金運用状況審査について申し上げます。

審査の結果につきましては、各会計の決算及び附属書類並びに基金の運用状況を示す書類は法令に準拠して処理されており、かつ計数は正確であり、予算の執行についても適正であると認められました。

続いて、決算の概要について、米沢市一般会計・特別会計決算及び基金運用状況審査意見書、66から67ページに記載しました「むすび」を要約して御説明いたします。

平成25年度の一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入が590億4,445万4,000円、歳出が575億7,835万1,000円で、この差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は14億916万3,000円の黒字となっております。

一般会計の歳入決算額は375億4,368万5,000円で、前年度に比べ18億156万2,000円、5.0%増加し、歳出決算額も365億2,809万5,000円で、前年度に比べ19億6,453万4,000円、5.7%の増加となっております。

一般会計における収入未済額は、一般会計歳入の根幹となる市税について見ますと6億4,377万5,000円で、前年度に比べ9,817万9,000円、13.2%減少しております。現年課税分の発生額も全税目

で減少しており、収納率向上のための取り組み成果が顕著であります。また、不納欠損額は一般会計全体で見ますと7,581万3,000円で、858万4,000円、10.2%の減少となっております。

次に、特別会計の歳入決算額は215億77万円で、前年度に比べ4億6,219万3,000円、2.2%増加し、歳出決算額も210億5,025万7,000円で、前年度に比べ4億6,411万7,000円、2.3%の増加となっております。

特別会計における収入未済額は、主となる国民健康保険事業勘定特別会計の国民健康保険税について見ますと10億3,862万9,000円で、前年度に比べ5,929万5,000円、5.4%減少し、継続的な収納率向上の努力が見られるものの、引き続き負担の公平性や歳入確保の観点から収納率向上に一層の取り組みを要望いたします。

一般会計・特別会計決算審査のまとめとしまして、本市の財政状況は、今後も収入の大幅な増加が難しい中であって、少子高齢化に伴う扶助費の増加や公共施設の老朽化に伴う維持補修費などの増加により厳しい財政状況が続くと予想されます。加えて、一般会計の最終的な収支となる修正実質単年度収支額が平成24年度、25年度と2年連続して赤字となったことから、財源不足の状況は憂慮すべきことと言えます。

平成26年度は米沢市まちづくり総合計画の総仕上げとしての第5期実施計画の初年度であり、総合計画の目標達成に向けて着実に施策を実施されることを希望します。そのためにも、平成24年3月に策定された新米沢市行財政改革大綱に基づき財政基盤の安定化策を引き続き実践し、今後もさらに良質な行政サービスを提供するとともに、地域産業の活性化を図ることと並行して財政の健全化を目指し、市民の信頼と期待に応えられるよう望むものであります。

次に、公営企業会計の決算審査について申し上げます。

審査の結果につきましては、水道事業会計、病

院事業会計ともに審査に付された決算報告書及び財務諸表は地方公営企業関係法令に準拠して調製され、経営成績並びに財政状態が適正に表示されており、決算の計数については正確であり、また予算の執行についても適正であると認められました。

初めに、米沢市公営企業会計決算審査意見書の26から27ページに記載しました水道事業会計の「むすび」から決算の概要を御説明いたします。

当年度の年間総配水量は前年度に比べ4.2%減少しましたが、有収水量は2.2%の減少にとどまりました。これは漏水量の大幅な減少によるものであり、その結果、有収率は86.89%と前年度より1.77ポイント高くなり、過去10年間に於いて3番目に高い数値となっております。

経常収益は19億7,064万4,000円で前年度に比べ5,364万6,000円減少し、経常費用も15億7,229万5,000円で4,813万9,000円の減少となっており、経常利益は前年度に比べ550万7,000円減少した3億9,834万8,000円で、ここから特別損失を差し引いた当年度純利益は、前年度に比べ1,526万8,000円減少した3億8,773万9,000円となっております。

当年度の水道事業会計は、従前から実施している老朽管更新及び給・配水管の布設替などの整備が漏水量の大幅減少につながり有収率が向上しました。また、田沢簡易水道事業の経営統合実施による事業運営の効率化を図ったことなど、引き続き経営の効率化、経費の削減などに努め健全経営が保持されていることを評価するものです。そして、平成25年8月から水道使用中止期間の準備料金徴収廃止の実施で住民サービス向上への配慮が具体化したこともあわせて評価するものです。

今後とも平成24年3月に策定された第3期米沢市水道事業中期経営計画に基づいて事業経営に努力されるよう期待いたします。

最後に、米沢市公営企業会計決算審査意見書の66から67ページに記載しました病院事業会計の「むすび」から決算の概要を御説明いたします。

当年度の患者数は、前年度より入院患者数が9,657人減少し、外来患者数も1,234人の減少となっております。

経常収益は70億777万3,000円で前年度に比べ2億6,273万2,000円減少し、経常費用は71億723万5,000円で2,815万円増加したため、経常損益は前年度に比べ2億9,088万2,000円減少した9,946万2,000円の経常損失となっております。この経常損失に特別損失を加え当年度純損益は1億1,782万4,000円となり、前年度繰越欠損金を加算した当年度未処理欠損金は60億3,659万9,000円となりました。

当年度は前年度に比べ入院収益の減少などにより3年ぶりの赤字決算となり、前年度60億円を下回るまでに改善した累積欠損額が再び60億円超となったことは残念であります。好調だった前年度に比べ、患者数の減少、そして収益減少、さらに費用増加と収支損益悪化が目立つ決算ではありましたが、決算主要計数が総じて悪化しているわけではなく、例えば事業収支のかなめとなる医業収益は昨年と比べ約2億5,000万円減少したとはいえ黒字決算だった平成23年度とほぼ同額であり、黒字復調は可能と思われま

す。ただし、引き続き施設基準の充実に努めることにより診療収入を確保し、支出においては経費削減に努めるなどこれまでも増して収支両面での経営改善に取り組まれるよう望むものであります。

また、延べ入院患者数の大幅減少及びその結果として70%を割った病床利用率は目を引く悪化であり、医師の確保及び地域医療・介護の連携を強化するなど早急な改善策実施を要すると思われま

す。今後とも、24年2月に再改定された米沢市立病院中長期計画に沿い、事業運営目標の医療サービスのさらなる向上、良質な医療の提供及び経営基盤の安定と強化を図るべく一層の努力をされるよう期待するものであります。

終わりに、各会計の個別の事項は説明を省略い

たしましたが、決算審査意見書をごらんくださいますようお願い申し上げます。

以上で、平成25年度米沢市一般会計及び特別会計の歳入歳出決算並びに米沢市公営企業会計決算審査概要につきましての説明を終了させていただきます。

○島軒純一議長 以上で決算審査意見書の説明は終わりました。

これより総括質疑に入ります。

ただいま上程された議案に対し、御質疑ありませんか。20番小島卓二議員。

○20番（小島卓二議員） ただいま代表監査委員が述べられました決算についてお聞きしたいと思います。

私からは一般会計の決算を主にお聞きいたしますけれども、平成25年度の375億円の収入に対して収入未済額が17億円あった。約5%ぐらい収入未済額があるということで、10%減少すると1億7,000万円の収入増ということになるわけなんです。このことにつきましては、収入未済額の中身の例えば全てが市税なのかどうか。そしてその市税の未収額の中で、特にこれは生活困窮者、いろいろな形でどうしても徴収できない方というふうな割合、中には悪質で幾ら督促を出しても払ってもらえないという方がどれぐらいいるのか。結果的には10%が減ることによって1億7,000万円の収入増が見込めるということになりますので、その辺についてはどのようにお考えなのでしょう

か。

○島軒純一議長 須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 全体の収入未済額、この割合は、代表監査委員からも今ありまじょうに、全体としては収納率向上のための取り組みによって成果が顕著だというふうに認識しております。

具体的な数字につきましては、手元に今資料ありませんが、全体的な傾向としても米沢市としては市税についても過去3年上昇しておりますし、過去10年で見ても2番目ぐらいの高い収納率を確保しております。それは単に納税課だけではあり

ませんで、各部課が連携して未収金の対策意見交換会なるものを実施しております。これは定期ではありませんが、必要に応じて勉強会も含めて実施していると。各部であるいは課で課題となっているその内容について各課から報告をもらうことで、場合によっては各課の取り組みも参考にしながら収納率の向上に努めているという状況でございます。中には具体的に成果が上がっていない、まだ途上の課もありますが、全体としては上がっていると。

それから、市税については、先ほど申し上げましたように確実に上昇しております。ただ、これはたしか6月議会で申し上げたと思いますが、全体的に悪質と言われる納税者の率というのは少ない状況でございます。ほとんどが倒産あるいは生活苦、そういったことからどうしても税金を納めることができない、そういう方が多いと認識しております。

具体的な資料につきましては必要に応じてお出ししたいと思っております。

○島軒純一議長 小島卓二議員。

○20番(小島卓二議員) ただいま部長が言われましたように悪質であると言われる市税の未納者、そのところをどれぐらい把握してどれぐらいあるのかということがわからないと、例えば375億の5%、そのうちの1億7,000万円、10%で1億7,000万円というふうに私は単純に言いましたが、悪質な方がどのぐらいの割合であって、17億のうちこれはどうしても取れないというふうな額も明示していただきたい。そうすることによってそれぞれの課の取り組みが、この方はもうやはり倒産と生活困窮、それですから無理ですよという数字が幾らあって、これは悪質な方で、どうしても米沢市としては必要な市税を、ここに監査意見書にあるように負担の公平性や歳入確保の観点からというふうになっておりますので、その辺は強く今後の業務に対して重点的に取り組むということについて、いかがでしょうか。

○島軒純一議長 須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 悪質納税者に対しては基本的には法の執行で対応しております。具体的に言えば収納率の向上対策として公売、不動産、動産の資産があればそういうことを実施すると。ただし、生活苦あるいは倒産になりますとなかなかその対応というのは難しいものがございます。税金あるいは料金を確保することは容易ではないと。そんなところで納税課を中心に対応は進めておりますが、議員おっしゃるように1億、2億、すぐその対応によって増加するのはなかなか難しいと思っておりますが、これは必要なことですので鋭意対応してまいりたいと思っております。

○島軒純一議長 小島卓二議員。

○20番(小島卓二議員) そのようなことで米沢市民は、やはり自分は市税を納めている、米沢市から納付書が来る、また通帳から引き落としされる、そういった方の納税意識は高いと思います。しかし、その一方で市税を納めていない方がいらっしゃるということであると、今度は市民は、何だ、俺も納めなくてもいいんじゃないかと、生活が苦しいんだからということで納めない。そのような兆候になるのではないかというふうに思うわけなんです。ですから、そういう方が、例えば悪質な方が何名、収入未済額が何億円あるというふうな公表も必要でないかというふうに思います。

最後になりますので、もう1点代表監査委員にお聞きしますが、ただいま読み上げられた文章を今後私ども開会前に手に入れることができるかどうか検討いただきたいというふうに要望して終わりたいと思います。

○島軒純一議長 要望でいいですか。

○20番(小島卓二議員) はい。

○島軒純一議長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 総括質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案28件は、会

議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付しております議案付託表のとおりそれぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る9月26日の本会議にその結果を報告願います。

.....

日程第34 請願の付託

○島軒純一議長 次に、日程第34、請願の付託であります。

今定例会において8月26日までに受理いたしました請願は2件であります。

会議規則第141条第1項の規定により、お手元に配付しております請願文書表のとおり所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る9月26日の本会議にその結果を報告願います。

.....

散 会

○島軒純一議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時46分 散 会

